

# LANEX-TL

爆発性ガス雰囲気のある危険場所(防爆エリア)で、安全・安心に使用可能なIP携帯電話機



特許出願中

防爆型無線LANシステムは、ガス、石油化学、化学薬品工場等に存在する防爆エリアへの適用／設置が可能な無線LANシステムです。防爆型のPDAやIPカメラと組み合わせれば、設備運転データや映像の監視も行なう事ができます。さらに、**防爆型IP携帯電話**との組み合わせにより防爆エリアにて通話が可能となります。指向性／無指向性のアクセスポイントを使い分ける事により、様々はエリア形状に対して最適(ミニマムコスト)なシステムの構築が可能です。

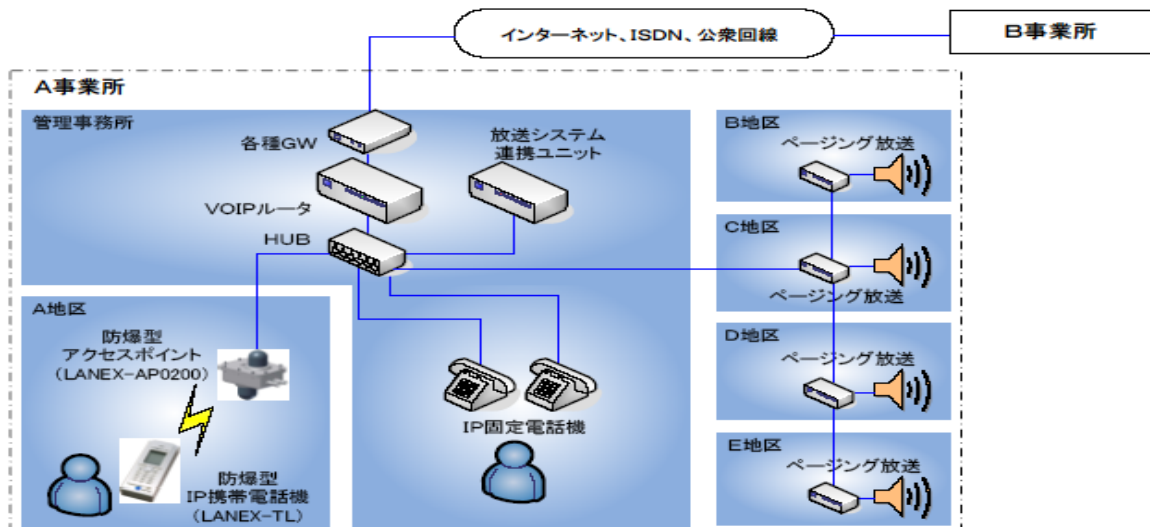


適用が想定される各種プラントエリア

## <主な特徴>

各種等級	防爆等級: ExnC II BT4 保護等級: IP54
無線LAN	IEEE802.11g/b に準拠 (2.4GHz帯)
セキュリティ	各種セキュリティ機能(WEP、WPA2-PSK、WPA-PSK)をサポート
主な特徴	最新の防爆化技術(n防爆)を適用し、従来当社開発機に比べ小型・軽量化を実現。ショートメール機能を搭載。VOIPルータとの組合せにより、内線／外線通話が可能。放送システム連携ユニットとの組合せにより、ページング放送システムの構築が容易。
通信距離 <sup>注</sup>	屋外: 約150m

注: 無線通信距離は、LANEX-APシリーズ(当社製防爆型アクセスポイント)が設置される環境により異なります。



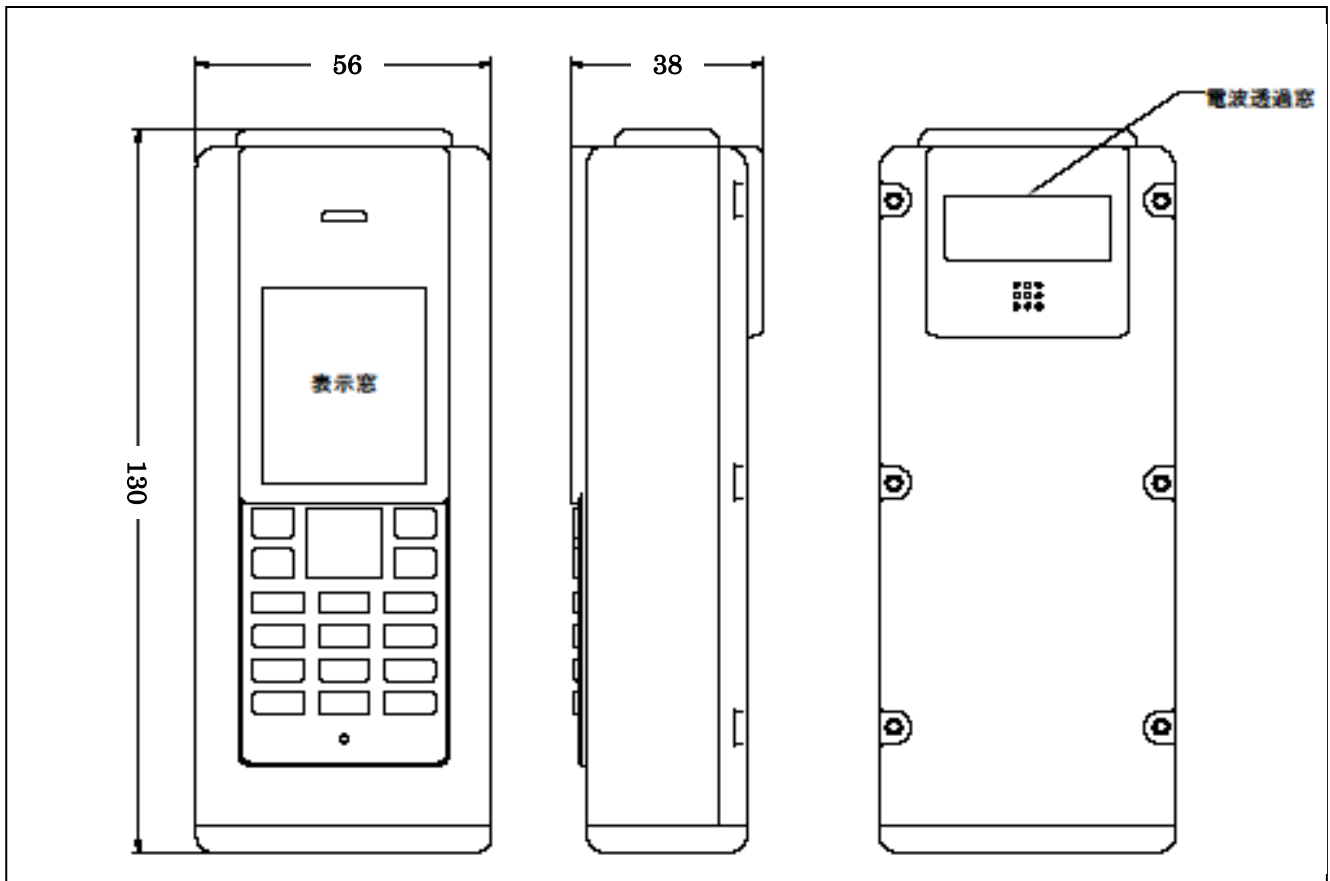
IP電話システムとページング放送システムとの組合せ構成例

## <LANEX-TL基本仕様>

種別	項目	仕様
一般 <sup>注</sup>	外形寸法	56mm(W) × 130mm(H) × 38mm(D)
	重量	約450g
	防爆等級	ExnC II BT4 (2種危険場所)
	保護等級	IP54相当
	LCD	1.8インチ カラーTFT
	本体設定	WEBブラウザ
	バッテリー	リチウムイオン 3.7V 1100mAh
	通話時間	スタンバイ約50時間 通話2.5時間
	使用温度(湿度範囲)	0°C~40°C (湿度:~85%RH結露無きこと)
	VOIP部	呼制御プロトコル
コーデック		G.711、G.729a
無線LAN部	サポート規格	IEEE802.11g/b ARIB STD-T66
	伝送方式	直接スペクトラム拡散方式 単信
	使用周波数範囲	2.4GHz帯(全13ch)
	通信速度	802.11g: 54Mbps(理論値) 802.11b: 11Mbps(理論値)
	セキュリティ	WEP(64/128bit)、WPA2-PSK、WPA-PSK
	グループ送信	SSID
	送信出力	10mW/MHz以下
	通信距離	約~150m (802.11bモード時) 但し、使用される環境により異なる。

注: 予告なく仕様に変更される可能性があります。

## <外形図>



## JFE エンジニアリング 株式会社 <総販売元>

鶴見事業所(横浜本社)

〒230-8611 横浜市鶴見区末広町二丁目1番地

エネルギープラント事業部 プラントエンジニアリング部

電話番号: 045-505-7382

FAX番号: 045-505-7827

